

## 「 春に会う 」

校長 北見 朱美

春爛漫…満開の桜吹雪の中、ふと見上げると青々とした葉が見え隠れする絵画の世界が広がっています。玄関アプローチには新しい出会いの花あふれる空間が心地よく広がっているのも本校の誇れる校風です。



はじめまして。

このたび、昭島市立瑞雲中学校より着任いたしました、北見 朱美(きたみ あけみ)と申します。新規採用以来、23区・多摩地区間を交互に経験してまいりました。小中学校で副校長・校長として経験を積んでまいりましたが、本年度初めて練馬区に異動となりました。学生時代には練馬駅前の開発・練馬区役所建設等をみながら変わりゆく街の姿を感じていたことを懐かしく思い出しました。

本校は二年後には開校40周年を迎えることとなります。保護者・地域の皆様に期待され、生徒にとって誇れる学校であり続けられるように、教職員とともに尽力していきたいと考えています。どうぞ宜しくお願いいたします。

本日は第40回入学式を行い109名の新入生を迎え、それぞれ入学と進級の慶びに胸躍らせる全校生徒303名で平成30年度南が丘中学校の教育をスタートさせる事ができます。新しい担任、新しいクラスの友達との出会いに期待と不安の両面が見える一日となることと思います。どんな状況においても教職員一同、子供たちの心に寄り添いともに成長し合える学校教育を創造していきたいと考えております。どうぞ、御支援・御協力をお願いいたします。



さて、本校の教育目標には新しい時代を切り拓く心豊かでたくましい人間性の育成を基本理念として掲げています。変化の激しい社会において求められる資質能力をそれぞれの発達段階に応じて育成すること、つまり「生きる力」を身に付けた子供たちのこうありたいという姿を次のように表現しました。

- (知) 進んで学び、深く考え積極的に行動する人
- (徳) 思いやりの心もち、互いに協力する人
- (体) 心身ともに健康で創造力のある人

保護者・地域の皆様に期待され誇れる学校づくりに精進してまいります。この出会いを大切な最初の「一歩」にしていききたいと思います。